

トレーラブレーキ温度監視システムクイックマニュアル

1. 本システムについて

本製品は、ブレーキの異常な温度上昇を検出し、運転者へ警告インジケータでお知らせする製品です。
また、異常が起きたブレーキの位置を制御パネルの状態表示 LED で表示いたします。
そのため車輪に近づくことなく、故障したブレーキの位置を安全に確認することができます。

2. 警告インジケータと制御パネルの取り付け位置

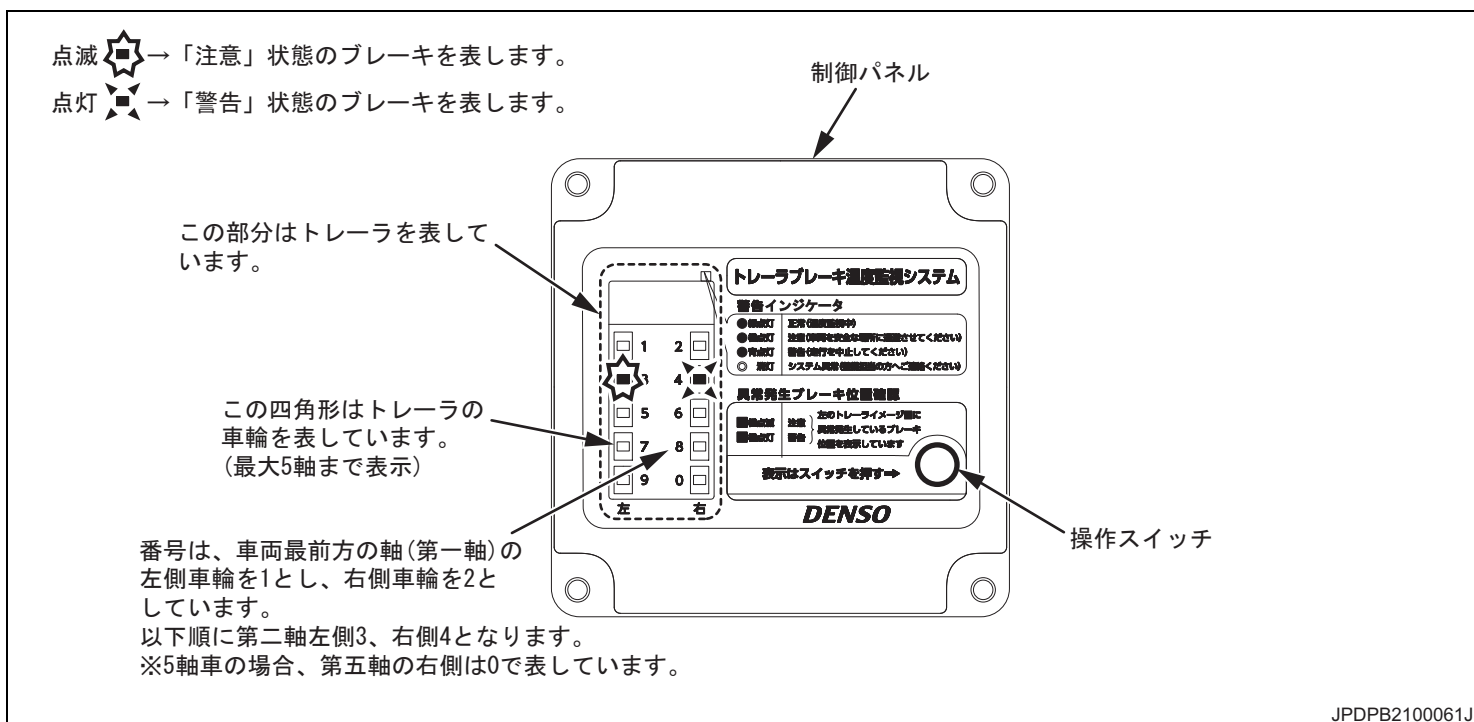
警告インジケータ	制御パネル
<p>トレーラ運転席側の車両端部に警告インジケータが取り付けられています。警告インジケータは、サイドミラーで確認できます。</p>	<p>トレーラ側面の車両フレームに制御パネルが取り付けられています。</p>

3. 警告インジケータによる通知

<p>橙色 (6 灯)</p>	<p>橙色表示は“注意”です。ブレーキが異常な温度上昇をしています。</p> <p>⚠ 警告</p> <p>ブレーキが過熱し、ブレーキ引き摺りが発生している可能性があります。</p> <hr/> <p>1) 周囲の交通状況に注意し、排気またはリターダブレーキを利用し、すみやかに減速してください。 2) 周囲の交通状況に注意し、車両を安全な場所まで移動して、停車させてください。 3) 駐車ブレーキの解除忘れがないか、確認してください 4) 発煙がある場合は、発煙がなくなるまでブレーキを冷却させてください。冷却により、警告インジケータが緑色に変われば走行できます。ただし、再度、警告インジケータが橙色に点灯した場合は、走行を中止し車両管理者に連絡してください。</p>
<p>青色 (4 灯)</p>	<p>青色表示は“警告”です。ブレーキの異常な温度上昇が進み、危険な状態です。</p> <p>⚠ 警告</p> <p>ブレーキが過熱し、タイヤバーストおよび車両火災等につながる可能性があります。タイヤに近づかないでください。</p> <hr/> <p>1) 周囲の交通状況に注意し、排気またはリターダブレーキを利用し、すみやかに減速してください。 2) 周囲の交通状況に注意し、車両を安全な場所まで移動して、停車させてください。 3) 駐車ブレーキの解除忘れがないか、確認してください 4) 発煙がある場合は、発煙がなくなるまでブレーキを冷却させてください。 5) ブレーキに何らかの異常が発生している可能性がありますので、走行を中止し車両管理者に連絡してください。</p>
<p>緑色 (1 灯)</p>	<p>緑色表示は“正常”です。通常走行できます。 ブレーキ温度監視中です。</p> <p>⚠ 警告</p> <p>橙色から緑色に戻った後に走行し、再び橙色が点灯した場合は、ブレーキに何らかの異常が発生している可能性があります。</p>
<p>消灯</p>	<p>電源 ON で消灯している場合は、ブレーキ温度監視システムに異常が発生しています。</p> <p>1) 車両管理者に連絡してください。</p>

4. 異常ブレーキ発生位置の確認

制御パネルの操作スイッチを押すことで、球切れ確認点灯（順点灯）の後に、異常が起きたブレーキの位置を状態表示LEDで表示します。



JPDPB2100061J

5. 問い合わせ先

ご購入先のトレーラメーカーへお問い合わせください。

6. 製品サイト

以下の URL からご覧いただけます。

https://www.denso.com/jp/ja/products-and-services/automotive-service-parts-and-accessories/tbtm/?utm_source=qrcord

